

## 平成 29 年度 研究計画書

### Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ言語文化コース 教授
氏名 Name	藤元 優子
専門分野 Academic Field	イラン現代文学

### 平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	現代イラン女性作家に関する研究				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>1. 昨年に引き続き、著名な女性作家モニール・ラヴァーニープール (1953-) を、イラン南部地域の地方文学作家として位置づけ、その故郷であるブーシェフル地域を扱った作品を分析して、現代イランの地方小説の中でも土着的幻想世界によって特異な地位を占める作品群について、魔術的リアリズムとの関連を重視しつつ論考を行う。その結果は、ペルシア語専攻の紀要『イラン研究』14 号に発表する。また、同作家の長編小説『溺れし者』の翻訳も継続する。</p> <p>2. 所属する中東現代文学研究会が開催する研究会で、ラヴァーニープール作品に関する発表を行う。</p> <p>3. 9 月中旬にイランに 2 週間程度渡航し、資料収集と研究打ち合わせを行う。</p> <p>4. 科研基盤研究 (A) 「イスラーム・ジェンダー学の構築のための基礎的総合的研究」(研究代表者:長沢 栄治) の連携研究者として、現代文学関連の参加者と共有する企画「砂漠の探求者を探して—女性たちと百年—」の研究会に参加し、20 世紀前半のイラン小説の中の女性像について研究する。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	文学一般	ジェンダー	中東地域研究		
キーワード Keywords*2	イラン	現代小説	ペルシア語		